バーバ・ムクターナンダの教え

シッダ・ヨーガの道では、10 月はバーバ・ムクターナンダとその驚くべき人生、そして彼の遺産を思い出し、たたえることにささげられます。バーバの人生が、マハーサマーディ――至高なる意識との偉大なる融合――によって頂点に到達したのは、この月でした。

幼い頃から、バーバは神を知りたいという深い切望に駆られていました。彼は、すべての心に存在する神聖さとの融合を達成することを探し求め、サーダナー、すなわち精神修行に身を投じました。その自己努力の純粋さと、精神の師であるバガヴァーン・ニッテャーナンダの恩恵を通して、バーバはシャクティパートの伝授という贈り物により他者を目覚めさせる力を持つ、シッダ・ヨーガのグルになりました。

シッダ・ヨーガの道は、シッダ・ヨーガのグルの恩恵によるシャクティパート、すなわち探究者の内なる力であるクンダリニー・シャクティの目覚めによって推進されるという点で、他に類を見ません。ひとたびクンダリニーが目覚めると、その人の瞑想は自然で楽なものになります。内なる力が、条件付けられたマインドの限界を超えて、自分自身の最も深い大いなる自己、純粋なる大いなる意識の知識へと向かう私たちの努力を導き支えてくれるのです。

バーバの教えを読み、あなたの学びと瞑想の実践を高めるバーバの言葉から何を学ぶことができるのか、熟考してください。